

手外科領域の疾患② 母指CM関節症

整形外科副部長兼副手術部長 中村恒一

今回は母指CM関節症について紹介します。ペットボトルをあける時などに親指付け根の痛みが出る場合は母指CM関節症が疑われます。これは親指の付け根の関節（CM関節）の変形性関節症です。閉経後の女性に多い傾向がありますが、男性にも生じることがあります。レントゲン撮影により診断されます。



親指付け根の関節（CM関節）の変形が痛みの原因です。

病気が進行すると親指の内転拘縮（親指が外側に開きづらくなる）が出現します。治療は、まずは装具療法や注射による治療を行います。それらの治療でも痛みが強く日常生活が障害されるようなら、手術による治療を行います。

手術治療はいくつかの方法が存在します。関節を固定する方法や、痛みの原因となっている骨を取り出して、周囲の腱で靭帯を再建する方法、骨を吊り下げる方法などを行っています。患者さんの状況に応じた手術方法を選択していきます。このような症状がありましたら、お気軽に整形外科外来を受診してください。



親指の付け根の痛みが生じます。



図のような親指の変形を生じることがあります。

当院での手術方法

《関節形成術》

《関節固定術》



原因となっている骨を取り除き、靭帯を補強する方法です。



原因となっている関節を固定する方法です。